

■日本心臓核医学会 第 11 回学会賞技術部門賞 募集要項

日本心臓核医学会では、2012 年より日本心臓核医学会賞に技術部門を創設しました。本賞は、心臓核医学技術に関する領域で興味深い演題発表を行い、今後もこの分野での活躍が期待できる方を顕彰する事を目的としています。今年度も 11 回目となる「学会賞技術部門」の募集を行い、第 32 回日本心臓核医学会総会・学術大会において「学会賞技術部門賞」を贈呈いたします。以下が応募、選考の概要です。

- (1) 学術総会での技術系の一般演題の応募演題のなかから学会賞技術部門の候補演題がノミネートされる。
- (2) 応募時に受賞候補となることを承諾されている演者の中から候補者が選ばれ、選考過程にエントリーされる。この時点で日本心臓核医学会の会員でない方は入会をしていただく。
- (3) 候補者は以下の追加書類の提出が必要となる。①今回の発表演題の内容を日本語でまとめたもの（図表の使用可）、②履歴書、③これまでの核医学の臨床、教育、研究歴を簡潔にまとめたもの（文字数などの詳細は別途大会事務局から通知）。
- (4) 候補者が多い場合には学術大会前に選考委員による予備審査が行われる。候補として選ばれた演者は当日発表を行い、内容と質疑応答を選考委員が評価し、受賞論文を決定する。発表と質疑応答は日本語で行われる。
- (5) 選考による受賞者は本学会の和文誌である“心臓核医学”の 2023年2月号に受賞内容と関連する原著論文もしくは総説を提出することが求められる。心臓核医学への論文は和文による執筆となるが、250words 以内の英文抄録の添付が必要である。

別途の業績目録や推薦状の提出などの必要はありません。どうぞ奮ってご応募ください。